

# 収支の概況

# 収支および財務の状況（単独）

- 2022年度の経常損益は、期中の燃料調達において市場価格よりも割安な調達に努めるなど経営効率化の深掘りに取り組んだものの、燃料価格の上昇や卸電力市場価格の上昇に伴う電力調達費用の増加などにより、344億円の経常損失となりました。
- 2022年度末の純資産は、2022年度の当期純損失249億円を計上したことなどにより、2,027億円（自己資本比率10.4%）となりました。また、有利子負債残高については1兆4,662億円となっており、当社の財務状況は大変厳しい状況が続いています。
- こうした状況下においても、経営の健全化を図り、燃料の安定的な調達や電力設備の保全にしっかりと対応することで、電力の安定供給を継続していくため、規制料金につきましては、経済産業大臣に特定小売供給約款の変更認可申請を行い、その後、国による審査等を経て経済産業省からの認可を受け、2023年6月1日から電気料金の値上げを実施しています。

## ◆収支実績

(億円)

		年 度				
		2018	2019	2020	2021	2022
経常 収益	電灯電力料	4,956	4,949	4,341	4,586	5,999
	その他収益	1,063	784	1,106	1,466	1,873
	合 計	6,019	5,734	5,447	6,053	7,872
経常 費用	人 件 費	538	566	273	266	273
	燃料費・購入電力料	2,210	1,931	1,540	2,429	4,549
	修 繕 費	717	799	371	290	358
	減価償却費	841	687	439	435	449
	支 払 利 息	118	111	103	94	94
	その他費用	1,330	1,361	2,357	2,415	2,492
	合 計	5,757	5,458	5,085	5,933	8,217
( 営 業 利 益 )		(370)	(364)	(438)	(188)	(△303)
経 常 利 益		262	276	362	120	△344
渴水準備金引当又は取崩し		12	△7	△2	1	5
特 別 利 益		—	—	—	—	57
特 別 損 失		40	—	—	—	24
税引前当期純利益		209	284	364	118	△318
法 人 税 等		6	44	38	24	△69
当 期 純 利 益		202	239	326	94	△249

# 主要諸元／財務指標等（単独）

## ◆主要諸元

	年 度				
	2018	2019	2020	2021	2022
販売電力量(億kWh)	228	237	226	220	233
為替レート(円／\$)	111	109	106	112	135
原油CIF価格(\$／b)	72.1	67.8	43.4	77.2	102.7

## ◆財務指標等

	年 度				
	2018	2019	2020	2021	2022
売上高(億円)	5,993	5,696	5,386	5,979	7,796
経常利益(億円)	262	276	362	120	△344
当期純利益(億円)	202	239	326	94	△249
純資産残高(億円)	1,851	2,017	2,337	2,315	2,027
自己資本比率(%)	9.8	10.7	12.6	12.5	10.4
有利子負債残高(億円)	13,998	14,171	13,928	13,847	14,662

(注) 1 2020年度から送配電部門の法的分離が実施されたことにより、2020年度以降は北海道電力（株）単独の実績値を記載している。